

ふれあうナカマ



ふれあうナカマ



1年生のために6年生がたくさんスーパーボールをとってくれたよ!

村田第二小学校では、毎年6月に「若草祭り」が開かれます。お祭りには、体を動かすものやおぼけやしき、宝探しなどいろいろなお店が出店します。お店の計画や、どこに何を置くかを考えるのは、5、6年生が班ごとに分担して行っています。小道具やかざりを作る準備も5、6年生が、休み時間や放課後を使ってします。低学年に楽しんでもらいたいという思いを込めて準備を進めます。

当日は「1年生と6年生」「2年生と5年生」「3年生と4年生」が班になって、それぞれのお店を回ります。5、6年生は前半と後半で、店番と低学年のお世話を交代します。

低学年とお店を回るの



編集委員 薄木陽香、渡辺ひなた、岡崎なな子、加藤陸(6年) 指導教諭 横山広佳

この行事のおかげで、全校のみんながより仲良くなれるのです。

は少し大変です。でも、低学年が「楽しかった」「おもしろかった」「すごかった」などと話しているのを聞くとうれしくなって、お店のことを考えたことや準備したことが無駄じゃなかったと思えます。

若草祭り

村田第二小学校では、毎年6月に「若草祭り」が開かれます。お祭りには、体を動かすものやおぼけやしき、宝探しなどいろいろなお店が出店します。お店の計画や、どこに何を置くかを考えるのは、5、6年生が班ごとに分担して行っています。小道具やかざりを作る準備も5、6年生が、休み時間や放課後を使ってします。低学年に楽しんでもらいたいという思いを込めて準備を進めます。

お店遊びでみんな仲良く

村田二小

学校名 村田町立村田第二小学校
所在地 村田町沼辺籠田72
電話 0224(52)5922
校長 北村 公一
児童 142人



五輪金「三宅山」

村田二小には、リオデジャネイロ五輪の重量挙げで銅メダルを獲得した三宅宏実選手の伯父さん、三宅義信さんの像が立つ「三宅山」という遊具があります。東京五輪で義信さんが金メダルを獲得した記念に造られたそうです。みんなで登ったり、トンネルをくぐったり、花見をしたりできる村田二小にとって欠かせない存在です。



今回は 片平丁小 (仙台市) 古川二小 (大崎市)

八幡小

学校名 仙台市立八幡小学校
所在地 仙台市青葉区八幡2の9の1
電話 022(234)4381
校長 安倍 啓司
児童 700人



堂々 校木のよう

八幡小の校庭には、空まで届きそうな高さのメタセコイアがあります。その堂々とした姿は、校木のようにさえ感じられます。しかし、本当の校木は、毎年満開の花を咲かせてくれる桜の木なのです。開校50周年の1977年に指定したそうです。桜の花のように優しく、メタセコイアの木のように成長することを目標にしたいです。



たすきをつけて、笑顔であいさつ

校内では、計画委員を中心に朝8時から15分間、自主的に集まった児童が三つの昇降口で元気なあいさつを交わしています。昨年年度は、最高で約150人が参加しました。校外では、登下校を見守ってくださる「白はとパトロール隊」の皆さんに、進んであいさつするようにしています。

また第一中学校の生徒会の皆さんと一緒に「小中合同あいさつ運動」を年3回ほど行っています。中学生のあいさつは、笑顔で相手の顔を見て、気持ちこもっています。私たちも見習って、もっとあいさつができるようにしていきたいです。



編集委員 北沢奏絵、米田一葉、中塚心、板東史珠、藤本白葵、小寺駿太郎、西村斗真、武田結子、鎌田咲希、市野陽菜(6年)、梅田知枝、佐藤菜月、斎藤怜、日野結奈、岩瀬夢兵、中村芽実、半沢琉空、岩淵心春、斎藤彩佳(5年) 指導教諭 中村佑

あいさつ

地域でも進んで声かける

八幡小は今年で開校90周年を迎えます。100周年の時には、すてきなあいさつが交わされる学校であってほしいと思います。「あいさつが響く学校」という伝統を受け継いでいきたいです。